北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 （整理番号）	当院における腋窩リンパ節転移陽性乳癌に対する術前化学療法の治療成績 （B26-105）
当院の研究責任者 （所属・職位）	乳腺甲状腺外科　助教　時任崇聡
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	腋窩リンパ節転移を伴う乳癌はそのサブタイプやステージに応じて術前化学療法施行後，腋窩リンパ節郭清術を行うことが標準とされてきました．近年，化学療法によって臨床的に腋窩リンパ節転移陰性となった場合，腋窩リンパ節郭清術を省略できる可能性が示唆されています．腋窩リンパ節郭清術省略の可能性について検討を行います．
調査データ 該当期間	2015 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までの情報を調査対象とします．
対象となる患者さん	上記期間内に術前化学療法と手術を実施された患者さん
研究の方法 （使用する試料等）	利用する情報 2015 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 日常診療で採血を行った残余血液を提供します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日：　研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	例） 本研究の遂行のための費用は、乳腺甲状腺外科学 医局研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としま

	せんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： **北里大学病院乳腺甲状腺外科　助教** **時任崇聡　（ときとうたかあき）** **神奈川県相模原市南区北里 1-15-1** **042-778-8111**
備　考	